

# てしお

議会だより

No.178

令和4年8月24日発行

北海道  
天塩町議会



こども園：「おまつりごっこ」

## 02 第2回定例会

公有財産購入費ほか

## 04 一般質問

町政のそこが聞きたい

## 09 委員会調査レポート

総務文教常任委員会

●実現性のある空き家の管理を

産業厚生常任委員会

●夕映維持管理の今後は

# 第2回 定例会

6月16日

## 補正予算ピックアップ

- 空き家解体撤去費補助事業
- 公有財産購入事業
- 町営牧場地質調査事業

補正予算歳出（主なもの）	補正額
空き家解体撤去費補助金	3,000 千円
公有財産購入費	21,300 千円
地籍図等修正業務委託経費	4,852 千円
企業立地振興補助金	20,000 千円
住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金事業	5,666 千円
新型コロナワクチン予防接種事業	3,291 千円
町営牧場地質調査	1,489 千円
創業・事業継承支援補助金	12,000 千円

公有財産購入費ほか  
9200万円を追加

### 補正予算

#### 一般会計

歳入歳出について、総額を54億3100万円とする補正予算を可決しました。

#### 質疑要旨

撤去した跡の  
空き地対策は

**国奥** 空き家解体撤去費補助事業で、撤去した跡の空き地の環境対策について、所有者との協議はされているのか。

#### 住民課長

空き地の所有者とは管理の方もきちっとしていただけるよう、話をしていきたいと考えております。



#### 公有財産の 購入について

横山

新川団地方面にある4戸と移住定住施設の隣りにある1戸の購入額は所有者である北海道が提示しているのは高くないか。

#### 総務課長

北海道の関係者と協議したところ、今後、不動産鑑定士に依頼し、価格を把握するようになります。

#### 町営牧場地質 調査事業について

渡辺

この調査を行うに当たって、全体的な計画で、どのような想定をし、全体調査費はどのくらいなのか。

#### 農林水産課長

従前より農業団体、指定管理先、農業者から増棟の声があり、農業振興ビジョンの見直し時のアンケートにより、冬期舎飼施設が必要と考え、農業振興ビジョンの農業支援システムにも位置付け、令和4年度の設計建設を実施するために指定管理先に地質調査を依頼した経費です。

#### 国奥

この調査事業は、負担金補助及び交付金で支出だが、事業主体はどのなのか。12月にも議会があるわけだからその時期に、提案、要求すべきではないのか。



▲新川団地方面にある4戸1棟

事業主体は酪農振興公社になります。その理由は、昨年11月に舎飼施設を建てたいという話が進み始め、まず最初にボーリング、地質調査をしておかないと来年度、設計及び建設には至らないということ、酪農振興公社と相談し、可能かどうかということをお願いしました。



▲北川口舎飼施設

### 行政報告

#### ○新型コロナウイルス感染症予防対策

先週末から今週にかけて、町内で新型コロナウイルスの感染を確認しています。現在、公共施設を一部閉鎖していますが、未だ収束が見えない状況です。

次に、本町の感染者数について報告します。本町の感染者数は、6月11日現在で計36名の感染者が確認されており、今週も数名の感染が報告されていることから、現在の感染状況に予断を許さないところです。次に、3回目までのワクチン接種率について説明します。6月1日現在、12歳以上全人口に対し、1回目は91.6%、2回目は91.3%、3回目は81.3%の接種となっています。この間、接種後の発熱や肩の痛みなど、数日で症状が改善されることは確認しています。

### 条例

現在、準備を進めている4回目のワクチン接種の対象者は、3回目のワクチンを接種してから5ヶ月を経過した方（主なもの）

#### ○天塩町港湾施設管理条例の一部改正

令和4年7月から、で、重症化リスクが高いとされている60歳以上の方、または、18歳から59歳までの基礎疾患のある方、重症化リスクが高いと医師が認める方となり、今後の感染状況を注視しながら、適切な感染防止対策により、一日も早く最大の対応を行うことが最大の目的である。国、道が示す富地区社会教育館に富地区社会教育館について天塩町社会教育館設置条例の一部改正案を可決しました。

#### ○天塩町社会教育館設置条例の一部改正

未利用施設の有効活用等を目的に教育委員等が所管する社会教育館の1つである男性施設を、富地区社会教育館に併設し、富地区社会教育館として天塩町社会教育館設置条例の一部改正案を可決しました。

#### ○天塩町課設置条例の一部改正

農林水産課と商工観光課を統合し、産業振興課とする、天塩町課設置条例の一部改正案を可決しました。



## 第3回臨時会

5月27日

## 第4回臨時会

7月11日



#### 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金事業

○学校給食費保護者負担軽減事業	(3,631千円)
○地域生活支援金給付事業	(6,975千円)
○プレミアム付商品券発行事業	(46,500千円)
○燃料価格高騰対策支援金事業	(3,700千円)
○町内事業者等事業継続負担軽減事業	(19,100千円)

令和3年度一般会計予算は1億1500万円減額し、総額46億9400万円とする。令和3年度の減額補正予算、令和3年度の人事院勧告に準じ、特別職、天塩町職員、フルタイム会計年度職員、パートタイム会計年度任用職員、議会議員それぞれの手当の支給率を改定しようとする条例の一部改正案を可決しました。

# 一般質問

第2回定例会の一般質問には、4人の議員が登壇しました。  
紙面の都合により、内容を要約してお知らせします。



石山 直継 議員  
修学貸付制度と  
資格取得支援について

5

国奥 強 議員

温暖化の影響と防災・  
減災対策について

6



横山 敦 議員  
DXとCNへの取り組みについて

7



山本 春光 議員

4回目ワクチン接種について

8



町政のそくが聞きたい

一般質問とは

議員が町政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況および方針等について所信や疑問などをたずねます。

# 資格取得希望者への支援は

## 支援は

石山直継 議員



### 資格取得希望者への支援は

① 町には修学資金貸付の制度があるがその内容について。

② 町ではどのような資格者が必要か。

③ 家庭の事情、経済状況により取得のできない方がいると思うが、条例などを整備し、資格を取得したい人へ幅広い支援を行うべきではないか。町長の考えは。

#### 町長

① 診療放射線技師、診療

エックス線技師、臨床検査技師、衛生検査技師、理学療法士、作業療法

士、保健師、助産師が月

額4万円、看護師が月額

10万円、准看護師が月額3万円で学校又は養成

所に在学し将来町の職

員として医療業務に従事しようとする方に貸付し優秀な町職員を育成するものです。

本年4月現在、看護師2名の貸付を行っております。

② 福祉部門では、保健師、管理栄養士、保育士、介護福祉士、町立病院では、医師、看護師、放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、管理栄養士

条例改正は適宜行っております。ただ医療以外、特に福祉などい

の有資格者が勤務しております。

建設課部門では建築士を募集中です。

③ 職種の多様化など町職員の育成が必要な場合、制度の見直しや新たな支援の検討をしたいと思います。

### 医療分野以外への支援の考えは

技術職は国家資格を得なければならぬ。若い人たちに働いてもらう環境を作っていくべきでは。医療機関のみの対象だが今後の考えは。

#### 町長

条例改正は適宜行っております。ただ医療以外、特に福祉などい

ろんな分野で国家資格が増えております。その他の技術職にも修学資金の道がないか検討中ですが、資格の中でどれが天塩町に必要なかを見定めていきたいと思っております。天塩町の介護福祉施設の有資格者はどうなってるのか民間の施設も含めて有資格者をどう育てていくか、介護人材の不足は目に見えていますので修学資金制度等をどう作っていくか、次に向かつて展開したいと思っております。

### 若い世代へ働く環境を

① 役場職員だけではなく、町として支援する窓口があれば、法人も助かるのではないかと。今、建設業等技術職が不足している。幅広い窓口を広げ支援するべきかどうか。

② 救急救命士についても育成のための環境を作るべきだと考えるがいかがか。

#### 町長

① 民間も含め幅広く対応できる制度を議会の皆さんと議論しながら作っていききたいと思っております。技術職全般、町内でどんな事情があるのか確認したいです。大工などの職人は高齢化している状況もあります。建築の資格を取れる学校のあり方も高

校と考えていきたいと思っております。

② 今の天塩支署の年齢構成でいつ頃救急救命士が必要か精査してます。消防職員、救急救命士についてはこんな求人が見込めるといふことをオープンにしたから職員の確保にあたりないと難しい実態ですので、消防の方と議論をしているところです。

修学資金以外にも、消防・医療・福祉・介護の勤務体制、待遇等ホワイトな職場環境を作ること町として協力し、新人職員の採用も前向きに行い、制度も作っていききたいと考えております。



# 防災減災対策は

議員 強 奥 国



## 小河川の 洪水対策は

近年の地球温暖化による気温上昇は集中豪雨や大型台風の発生等住民生活や産業、生産活動に重大な影響を与えている。気象庁も短時間強雨の発生が現在の2倍となる可能性や、台風の大化、北上化が増えるとしている。国も今後平均気温2度上昇を想定し、河川整備計画の見直しを実施している。津波や地震等災害への備えと共に天塩川256

kmの水量の終着地である本町の洪水に対する防災・減災対策について質問します。

①災害情報伝達方法の多様化策、ハザードマップの見直し、定期防災訓練の実施。

②天塩川洪水時のロクシナイ川、トローツナイ川の被害防止策について。

今年度の通信システム更新整備により迅速に確実な情報提供をします。本町のハザードマップも見直しが必要で、来年度、ロクシナイ川の洪水浸水想定区域公表を受け見直しをします。定期防災訓練はコロナ禍のため、段階的に役場職員にて行ない、9月は自衛隊、警察署、関係機関での災害図上訓練を行います。町民全体での訓練については、若干の時間をいただきたい。

②天塩川下流部の治水能力は向上しており、最大規模の降雨による水位上昇の場合も浸水区域は鏡沼周辺地域に限定されるが、浸水想定区域を確認し留萌振

興局や関係機関の支援を受け、対策をしてまいります。

## 早急に協議を

天塩町内の河川は、国管理2河川、北海道管理11河川、町管理45河川、明渠排水56河川、すべての河川水が天塩川に流れ込みます。大規模な洪水被害も記録され、その後、樋門、樋管が設置され、住民の安心安全が保たれた地域もあります。

河川管理者の国、北海道、関係機関と緊密な連携を図り、安全確保のため早急に積極的に対策を進めるべきではないか。

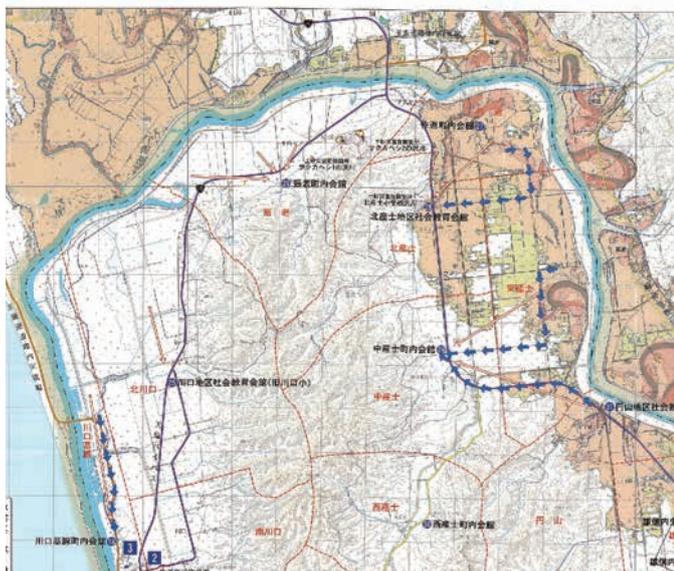
## 町長

ハザードマップでは、天塩川本流の氾濫により市街地では鏡沼周辺、川口基線方面築堤の一部弱い箇所、問題は北産士から始まる国道40号

線の天塩川づきと雄信内の殆どが1m前後の浸水区域と示されています。

国はいま、一定程度の対策として、雄信内に水防資材備蓄エリアを設置すると聞いており、また、ロクシナイ川からトローツナイ川への逆流については私も心配しており、南町地区に河川水が逆流するようない状況になると、おそらく中学校あたりの前

後は高低差からも、とくに氾濫するのが想定されるはずですが、現時点では詳細な浸水想定区域が示されていない状況ですが、川の流下能力や低気圧等による潮位変化での影響も併せ、人命の確保を第一義とし、十分な協議をしたいと考えております。



▲天塩町洪水時浸水想定区域図

# デジタル化の

## サポートを

横山 敦 議員



### デジタルどう使う

この地の利を生かし、町としても再生可能エネルギーを新しい産業として位置づけ、エネルギーの地産地消や国の政策や方向に歩みを共にすべく強く推進していく必要があると考え

るがどうか。たい。行政分野では、窓口でのキャッシュレス決済の導入を検討しているところ。今後、住民生活の更なる利便性の向上と産業振興のため、地域デジタル化に向けた取り組みを検討してまいります。

### 町長

防災分野では、アプリケーションを活用した防災情報一斉配信システムが導入されます。福祉分野では、今後、農村地区高齢者がデジタル化によるメリットを享受できる施策が大変重要でありデジタル技術の理解促進とITを利用できる社会環境の格差、デジタルデバイドの解消も合わせて実施し

たい。行政分野では、窓口でのキャッシュレス決済の導入を検討しているところ。今後、住民生活の更なる利便性の向上と産業振興のため、地域デジタル化に向けた取り組みを検討してまいります。

### 再生エネ広域連携の立ち上げを

一例として、北見市の書かない窓口のように

来庁者の手続きが簡素化される、また音更町の子育てアプリ、すくすくのような地域と繋がる安心の子育てアプリを導入するなど行政全般において、積極的なデジタルトランスフォーメーションの推進に期待するところである。高齢者がデジタル化に対応できる体制の整備が非常に重要であり、「若い人は使えるけど、私達高齢者は付いていけない」との声を多く聞く。町民へ向けたスマホ、タブレット教室の定期開催やまなす学園大学にデジタル授業を取り入れるなど、積極的な支援が必要だと考えるがどうか。

進には漁業者の方々と協議が最も重要であり、歩みを共にしていかなければいけないところ。日本海北部の沿岸自治体や漁業者等で構成する広域連携による組織の立ち上げが必要だと思いがどうか。

### 町長

①庁舎内におけるデジタル化も先進例を学びながらできる範囲で行いたい。高齢者の説明についてもぜひ実現していきたい。

②後世に引く継ぐべきこの景観は大事だと思っており環境、景観条例など議論を進めたい。洋上風力の場合、特に漁業権や行政区域、固定資産税の問題とか、いろいろ課題があるので引き続き勉強しながらそういった連携を進めるべきものは進めながら、守るべきものは守っていくといった議論ができるように協議しながら進めたい。

### 役場でサポートを

おそらく他の自治体では例がないと思うが役場でいつでもスマホやタブレットの使い方サポートしていただける体制を検討いただきたい。

### 町長

高齢者へのスマホから各種デジタル関係の説明、ご相談の話、ぜひ実現したい。役場に行ったら相談に乗れるよ、教えてくれるよといった体制は早急に作りたいと思います。



▲洋上風力発電

# 4回目ワクチンの

## 接種は

山本春光 議員



### 4回目接種の概要は

新型コロナウイルスワクチンの4回目接種が各自治体で始まる。天塩町における接種の概要は。

- ① 18歳から59歳の基礎疾患を有する方はへの対応は。
- ② 重症化リスクが高い方と医師は打ち合わせ等をされるのか。
- ③ 接種対象者が拡大される可能性はあるのか。

#### 町長

国では、3回目のコロナワクチン接種より5か月を経過した60歳以上の方及び18歳から59歳で基礎疾患を有する方、重症化リスクが高いと医師が認める方を対象に4回目のワクチン接種を実施するとしております。

本町では7月19日から21日の3日間、また、8月、9月にも接種日を設定し、集団接種により実施いたします。

また、60歳以上の方で3回目接種後5か月を経過する方に6月20日から接種券を郵送し、接種券が全体に到着する6月27日頃から、ワクチン接種の予約を開始する予定としています。

② 基礎疾患やその他の状態により重症化リスクが高いと判断されるものもありますので、事前に主治医と相談されて連絡をいただきたいと考えております。

最終的には、接種当日の医師が行う問診の中で、重症化リスクが高いと判断された場合に、接種が可能となります。

③ 拡大される場合、迅速に接種実施ができるよう準備を進めます。

### 感染予防対策の取り組みは

① 4回目接種が早い地域では5月末にも始まっている。

接種については任意なので自分が対象者であつてもしない方や迷う方も出てくると思う。

また、基礎疾患を持ち自分で判断できる以外の18歳から60歳未満の方の中には自分が対象者なのかどうか戸惑う人もいると思う。本来打つべき人に確実に周知されなければならぬと考えるが、そのような対処についてはどうされるのか。

ワクチンは一体何回打たなければならぬのかと不安や不満を抱く方もいると思うが、多くの方に接種をしていただくような取り組みをしてもらいたいが、いかがか。

② 屋外、屋内の状況に応じて、施設等、特に

学校、未就学の場合のマスク着脱について町など大変な状況の方は、何かありましたら電話相談も含め十分対応し、不特定多数の方が出入りする温泉、道の駅等、誰が見ても目に付くよりうなマスク推奨等のポスター、看板の掲示などをお願いしたいが、感染対策の各施設への取り組みはどうされるか。

③ 感染されて自宅隔離

#### 福祉課長

① 何かあれば電話をいただいで相談に乗っております。

介護保険等を使っている方には保健師も声がけをし、接種していただけるよう対策を取ります。

#### 町長

① 打つべき人に確実に接種できる体制を整えていきたいと考えます。

② マスクの着脱について、いつ取るべきなのか分かりやすくお勧めしたいと思います。



▲安心・安全の確保へ

# 委員会調査レポート

## 総務文教常任委員会

5月26日

### 空き家等適正管理計画について（住民課主管）

#### ○調査経過及び結果

本町の空き家の状況は、平成30年度までは29件であり（市街地のみ）、令和2年に全町を対象とした調査の結果、132件の空き家が確認されました。今後高齢化による増加や、都会移住が多く見られることなどが要因で、空き家は年々増加していくと考えます。

今後に向けた課題として、①近隣への悪影響（倒壊の危機、環境悪化等） ②地域全体への悪影響（防災・防犯上の危険、景観悪化等） ③空き家の増加に伴う地域活力の低下と更なる悪循環（過疎化等）の懸念などが挙げられます。

#### ○委員会の意見

建物を除去した跡の空き地の有効活用や適正管理方法として町が家主と地主の仲介や所有者と希望者とのマッチングなどを行うとか、民間、NPOの活用など可能性を含めた対策を考えてもらいたい。また、関係各課におけるチェック機能の連携や、本計画である「空き家等適正管理計画」の内容も実現性のあるものに再検討する必要がある。



## 産業厚生常任委員会

5月26日

### 天塩町民保養センターに係る維持について（商工観光課主管）

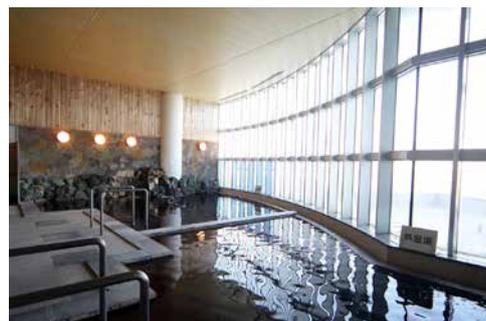
#### ○調査経過及び結果

鉄筋コンクリート造の法定耐用年数は47年ですが、実際はメンテナンス次第と言われていています。当該施設は、その立地条件や活用内容など他の施設と比べて劣化が比較的早い施設と考えられ、整備後約20年の間で実施された経費は大きくなく、長寿命化を図るために経費を投入してきたとは言い難い状況です。一般的に、施設の生涯にかかる経費に占める施設維持経費は、「保全費」「修繕費」「更新費」からなり、その合計は約26.7%と言われていますが、新規整備経費とほぼ同額の規模であり、この割合を「てしお温泉夕映」に当てはめると、約10億円を超える経費が必要ということになるそうです。

夕映は、観光資源の他に“町民の保養と健康増進”を図る厚生施設の役割を担っています。アンモニア系の匂いが特徴の温泉で、平成13年度の日帰り入浴者数は、延べ12万人もの利用がありましたが、人口の減少に加え少子高齢化の加速、住宅環境の増進などから温泉利用者は減少傾向を続け、現在の日帰り入浴者数は年間約6万人以下と全盛期の約半分から3分の1に落ち込んでいます。

#### ○委員会の意見

このような状況にあって、当時と同等の収容能力が必要なのかまた、維持に十分な予算を投入できなかったことにより故障等が顕在化していることを踏まえれば、機能維持に多額の経費が必要と考えられ、設置当時の機能を持ち続けるべきかの議論や施設の経営や存続する場合の責任など、十分町民とも議論し方向性を導き出す時期に来ていると思われることから、更なる協議を深め考察する必要がある。





## 表紙の写真 「おまつりごっこ」 認定こども園

7月22日に認定こども園おひさまでおまつりごっこが開かれました。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大のため、今年も町内のお祭りが中止や縮小での開催となりましたが、園内のおまつりごっこでは、年上の子が年下の子の手を握り、ヨーヨー釣りやたくさんの出店をみんなで楽しむ姿は微笑ましい風景でした。

## 議会を 傍聴しませんか？

第3回定例会は  
9月14日～16日の予定です。

一般質問は14日に行う予定です。  
質問者・内容は後日HPやLINEに掲載する予定です。

なお、9月以降、役場庁舎耐震  
化工事の関係で、議場が社会福祉  
会館大ホールへ移動する予定です。

詳細は、チラシ等で周知いた  
します。

このたび、全道町村議会議長  
会より、町村議会議員15年以上  
の功績によって、自治功労者として遠藤功議員が、また、町村  
議会議員を多年にわたる功績に  
よって、自治功労者として菊地  
敏議長がそれぞれ表彰され、遠  
藤議員には菊地議長から、菊地  
議長には横山副議長から表彰状  
の伝達が行われました。  
おめでとうございます。

## 自治功労者表彰



YouTube 天塩町議会チャンネル



LINE 天塩町議会公式アカウント



議会の情報を発信していますので  
ぜひご登録ください。



議会 HP は  
こちらからチェック！

## 『まちのこえ』お休みします



議会だより編集の都合により『まちのこえ』の取材  
及び記事掲載を今号はお休みします。

町民相談コーナーを開設しています。  
ご相談がある方はお気軽に議会事務局  
まで問い合わせ下さい。